

2016年度、学校の自己評価の結果について

1、子ども像

- (1) 聖書の言葉を尊び、その教えを守る子ども
- (2) 善悪の判断ができるように支援し、感謝することを忘れない子ども
- (3) 生命を大切にし、自他を受け入れ共に生きようとする子ども

2、学校評価の具体的な目標

- ① 教育活動や学校運営について自己評価することを通して、学校として組織的・継続的な改善に資する。
- ② 保護者や地域住民等による自己評価とその結果の公表・説明から、その社会的な責任を果たすとともに、保護者・地域住民などから理解と参画を得て学校づくりに努める。

3、評価項目の達成及び取り組み状況

(1)教職員による自己評価項目と評価傾向

1 園の教育理念・方針の理解	2 幼稚園教育要領の理解
3 教育課程の編成	4 指導計画の作成
5 環境の構成	6 保育と計画の評価反省
7 健康と安全の配慮	8 幼児のみとりと理解
9 保育者同士の協力連携	10 協働作業者としての関わり
11 憧れを形成するモデルとしての関わり	12 心のよりどころとしての関わり
13 遊びの助言者としての関わり	14 幼児の発達や個性、環境に応じた関わり
15 今日的課題に関する研修・研究	16 自らを高めるための研修

評価項目	不十分	要検討	少達成	達成	理由
1～6 保育の計画性	0%	21%	40%	37%	幼稚園教育要領をもっと読み込まなければならない。個人だけでなく全体で良くなりたい。
7～9 保育の在り方	0%	20%	33%	47%	自分一人の考えではなく、一緒に考えていくことが良い方向へつながると感じている。
10～14 幼児への対応	0%	18%	44%	36%	改めて自分の保育に向かう気持ちの再確認ができた。幼児の成長のレベルが高く感動したり、教えられたりしている。
15～16 研修・研究	5%	30%	20%	38%	保育を支える一員として、意識を高めなくてはいけない。今後に向けての具体的な目安ができた。

(2)保護者による自己評価項目と評価

評価項目	はい	まあま	いいえ	理由
1 お子さんは園に通うことを喜んでいますか？	85%	15%	0%	子どもの笑顔を見ると園で楽しく過ごせているんだなあと実感します。信頼しています。
2 お子さんには園に好きな先生や友達がありますか？	92%	8%	0%	担任の先生以外の先生の名前を聞くことがあって、子どもが園全体で守られている安心感があり、とても感謝しています。
3 お子さんは園で目的をもって遊んでいますか？	93%	7%	0%	預かり保育の時に広告や新聞紙、牛乳パックで手作りの製作を教えてもらったりしてとても発想力が豊かになったと思います。

4 お子さんは毎日安全にすごしていますか？	85%	15%	0%	先生方のお蔭で毎日元気いっぱい楽しく通ってくれています。
5 困ったことや迷っていることを相談できる先生はいますか？	78%	22%	1%	子育ての悩みは尽きないのですが、先生方の言葉に救われることも多く励まされます。
6 感謝する心や思いやる心は少しずつ育っていますか？	88%	11%	0%	ご飯の時や寝る時などお祈りをしています。神様のお蔭で思いやりの気持ちができました。
7 おやつや給食など園で食べることを楽しみにしていますか？	85%	15%	0%	かなり楽しみにしています。

4、今後の課題

- (1) 教職員による自己評価も、保護者による自己評価もその評価項目を見直す必要がある。
- (2) 教職員による自己評価の項目として、具体的に保育教育活動の項目を立てて評価する必要がある。
- (3) 今後、第三者による評価も課題である。